

特定本邦航空運送事業者(※)に関する航空輸送サービスに係る情報公開(平成18年4~6月)のポイント

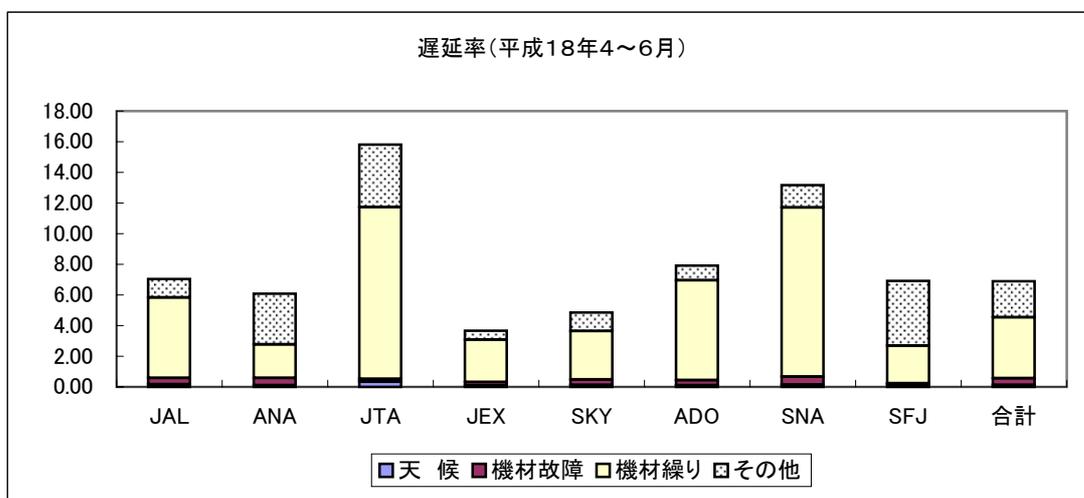
※日本航空(日本航空ジャパン、日本航空インターナショナル及びジェイエアを含む)、全日本空輸(エア・ニッポン、エア・ネクスト、エア・ニッポンネットワーク及びエア・セントラルを含む)、日本トランスオーシャン航空、ジャルエクスプレス、スカイマークエアラインズ、北海道国際航空、スカイネットアジア航空及びスターフライヤー

1. 輸送サービスの比較等に関する情報

(1) 遅延率(平成18年4月~6月)

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
6. 90%	4. 57%	2. 33ポイント増加

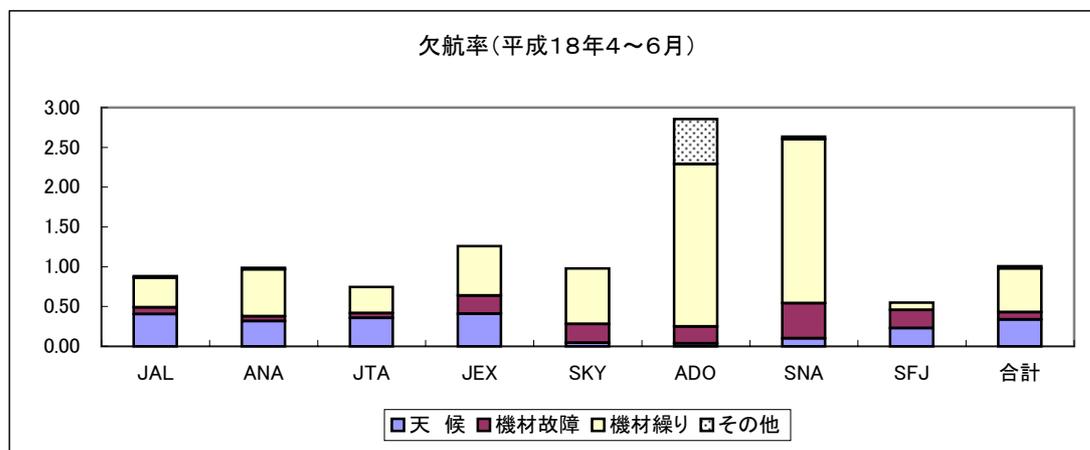
備考)「遅延便」とは、出発予定時刻より15分を超えて出発した便をいう。



※対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。(夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。)

(2) 欠航率(平成18年4月~6月)

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
1. 01%	0. 59%	0. 42ポイント増加



※対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。(夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。)

2. 運賃関連情報

(1) 輸送実績(平成18年4月～6月)

項目	当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
平均搭乗区間距離	888km	883km	0.6%増
輸送人員	2233万6566人	2195万3313人	1.7%増
輸送人キロ	198億4074万人キロ	193億7834万人キロ	2.4%増
旅客収入	3234億81百万円	3102億94百万円	4.2%増
輸送人員あたり 旅客収入	14.5千円	14.1千円	2.8%増
輸送人キロあたり 旅客収入	16.3円	16.0円	1.9%増

(2) 路線別データ(平成18年4月～6月)

①旅客数

上位5路線は次のとおり。

1位 東京＝札幌	226万2475人
2位 東京＝福岡	197万2735人
3位 東京＝大阪	150万5746人
4位 東京＝那覇	107万2104人
5位 東京＝広島	55万7383人
全路線	2230万5822人

②利用率

上位5路線は次のとおり。

1位 大阪＝那覇	84.7%
2位 大阪＝札幌	81.1%
3位 那覇＝岡山	80.3%
4位 大阪＝石垣	79.5%
5位 中部＝函館	78.7%
全路線	61.2%

下位5路線は次のとおり。

1位 大島＝八丈島	19.6%
2位 札幌＝庄内	23.1%
3位 新潟＝神戸	25.3%
4位 札幌＝中標津	25.4%
5位 神戸＝熊本	26.8%
全路線	61.2%